KOHJIN HEALTHCARE GROUP

社会医療法人鴻仁会

夏季号 2014.7.1 発行 Vol.78

KOHJIN HEALTHCARE GROUP NEWSLETTER

暑中お見舞い申し上げます。

青空がまぶしく感じられる今日この頃、皆様いかがお過ごしでしょうか。 さて、大変ご無沙汰しておりましたリレーションですが、今回は女性のためのウィミンズ・ メディカルセンターを中心にご紹介します。





ご挨拶

社会医療法人 鴻仁会 ウィミンズ・メディカルセンター長 セントラル・クリニック伊島 院長

金重恵美子

平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。平成26年度も早や3ヶ月が過ぎました。春から初夏へ、桜の季節から新緑へ、自然界の美しさと躍動感には圧倒されます。毎年めぐる季節ですが、年を重ねて、幸せの感度がよくなったのか、初夏の陽光に対して、花や緑の葉のように、嬉しさが増してきたように思います。

今年は33名の新人を迎えました。新人研修期間も終了し、彼らがコウジンヘルスケアグループの一員として、患者さんと向き合いながら現場でそれぞれの役割を担えるよう励んでいる姿を嬉しく感じています。また、環境に馴染み成長するよう、新人研修に真剣に取り組んでいる中間管理職員を見るのも楽しいものです。外から見ていると、実際は教える側がどんどん成長していることが分かります。そんな成長の循環を見守るのも、私の楽しみになりました。

長寿医療研究によれば、栄養や運動も大切ですが、『生きがいこそが健康長寿の秘訣』だそうです。「夢や願いを語り、それを目指して生きよう。」との呼びかけが、やっと実感できだしました。小さな夢や目標を一つずつ叶えながら、色んな生きがい探しをして、超高齢社会に少しでも貢献したいと考えています。





CONTENTS

page 1 ご挨技

page 2-4 医師紹介/ウィミンズ・メディカルセンターのご紹介

産婦人科特集

page 5 新任医師のご紹介

page 6 INFORMATION

産婦人科医師のご紹介



医師名:木村 吉宏 Kimura Yoshihiro

医療の技術、器具などは日々進化し、 医療のシステムもどんどん変わってきています。もちろん、最新のものが最良と は限らないこともありますが、学会等で、 現時点で最良と考えられている知識や技術を学び、それが患者さんにとって本当に良いものかどうかをよく考えて、新しいニーズにも応えられるようにしていきたいと思います。

また、すべての面において、医療側の 視点ではなく、患者さんからの視点で考 えるよう努め、十分な説明の上、よく相 談して、ご本人が納得できるように治療 の方針などを決めていきたいと思ってい ます。



医師名:江口 勝人 Equchi Katsuto

医療は深い経験と優れた技術、幅広い知識が大切です。約半世紀に及ぶ経験をもとに、妊娠から婦人科腫瘍まで、どの治療法が患者さんにとって適切か、患者さんと一緒に考えながら診療に当たって、います。患者さんの側に立って、「ベストを尽くす」をモットーとしています



医師名: 伊賀 美穂

毎日外来で様々な女性の方とお話し する機会をいただいており、本当に有り 難いことだと最近特に感じています。

人間的にちっとも成長しない自分に 苛立つことも多い日々ではありますが、 若い時には気づかなかった「話により 得たものが自分に返り、またそれが 診療に返る」毎日の外来が、自分への 薬となっています。患者様にお返し できれば幸いです。雑感となってしま いましたが、どうぞ宜しくお願い申し 上げます。

子宮頸がん予防とワクチンのその後

田PVワクチンの重篤な副反応(慢性疼痛や不随意運動)が問題となり、平成25年6月14日HPVワクチン接種勧奨の一時中止が発表されました。そのためワクチン接種を控えられている先生方も多いのではないでしょうか。平成26年1月20日厚生労働省HPVワクチン副反応検討会で、HPVワクチンの効果と安全性が確認されましたが、その後も接種勧奨の再開はまだされていません。この間、世界保健機関や国際産科婦人科連合からも日本の状況を非常に危惧する声明が出されました。ワクチンを接種した患者さんが慢性疼痛や不随意運動で長期的に苦しむ確率は推定で年間0.0045%ほどで、HPV16、HPV18が原因のがんを発症する確率は(前がん病変も含めて)推定で約1%以上、死亡する確率は推定で約0.2%以上だそうです。

接種で起こった副反応は、専門機関で早期に対処すれば多くが治癒するようですので、症状の発症した場合、十分な治療を受けられる体制をつくり、その上で、どんどん増えている若い女性の発がんによる影響を考えると、なるべく早く接種勧奨が再開され、ワクチン接種が普及することを期待しています。特にすでに1~2回目の接種を受けて途中で中止している場合は、是非3回目の接種をされるようお勧めします。

岡山中央病院 ウィミンズ・メディカルセンターの概要紹介

産婦人科は、お産を中心に「安全で満足できる出産」「産む人の主体的な出産」を支援することに力を注いでいます。また、女性専用病棟を設け、専門的な医療の提供だけでなく女性の健康支援という立場からプライバシーや快適さを大切にした環境づくりを目指しています。妊娠がわかったときから「安心を提供する」ことをテーマにプログラムがはじまります。妊娠中から産後まで「健康な妊娠、安全・快適かつ満足のいく分娩、健全な育児」これら3つのキーワードとしてスタッフ全員が協力して支援していきます。

婦人科は、年間の手術件数が約600件。開腹術・腹腔 鏡下手術・経腟手術・子宮鏡下手術・レーザー手術な ど、ニーズと安全を考慮し、患者さんとよく相談して最 良と思われる手術方法を選択しています。良性疾患の 開腹術・手王切開術などは、原則として傷が目立たず しかも縦切開よりもきれいに治る下腹部横切開で行って います。また、特に希望されない場合を除き、開腹術で はほぼ全例に硬膜外麻酔を併用し、術後の痛みを少し でも和らげ、より快適に過ごせるよう配慮しています。

2013年度 実績

- •分娩数 698件
- •帝王切開件数 155件
- •無痛分娩件数 189件
- ・無佣分娩什数 109件・総手術件数 622件
- •全身麻酔 245件
- •腹腔鏡、子宮鏡下手術 113件

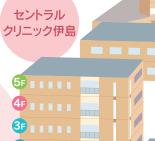
女性健康支援センター(セントラル・クリニック伊島4F)の概要紹介

女性のこころとからだを総合的にとらえ、病気の治療をするだけでなく、病気の予防とさらにすすんで、健康増進を 支援するため、産婦人科だけでなく乳腺外科、女性泌 尿器科、心療内科の医師とコメディカルが協力して運営 しています。また、女性専用フロアを設け、プライバシー や快適さを大切にした環境づくりを目指しています。





- 5F:眼科、歯科
- 4F 女性健康支援センター
- 3F:健康増進センター
- 2F:内科、泌尿器科外来
- 1F:受付·会計



1

放射線がん治療センター

1

2F: 化学療法フロア **1F**: 放射線治療フロア



岡山中央病院

- 8F: **周産期フロア**
- 7F 女性専用フロア
- 6F:急性期入院フロア
- 5F:急性期入院フロア
- 4F:急性期入院フロア
- 3F:ICU、手術室、カテーテル室
- 2F ウィミンズ・メディカルセンター
- 1F:紹介外来、ER、結石破砕室 近視矯正手術室、画像診断



セントラル・クリニック伊島4F:女性健康支援センター



本館2F:ウィミンズ・メディカルセンター



本館7F:女性専用フロア



本館8F:周産期フロア

Kohjin Healthcare Grou



硬膜外麻酔による無痛分娩

岡山中央病院産科は、年間分娩数約700件。バースプランを作成し、できるだけ患者さんのニーズに応じた出産が出来るように心がけています。また、自然分娩を基調としながら、痛みに弱い方や医学的に強い痛みがないほうが良いと思われる妊婦さんに対しては、硬膜

外麻酔による無痛分娩を24時間可能としています。産 後のケアーは「お母さんにも赤ちゃんにも優しく」をモットーにより良い育児ができるよう、

助産師・保育士が丁寧に対応しています。

助産師より一言

当院では、「安心で満足できる出産」、「産む人と主体的な出産」を目指して、チームで支援させて頂いています。

出産はLDRにて行い、陣痛→分娩→産後の回復まで同じ部屋で過ごすことができるため、精神的にも肉体的にも負担が軽くなります。また、病院での分娩というと、従来の分娩台の上でお産されるイメージが強いの

ではないかと思います。当院では、妊婦さんが一番楽だと感じるスタイルで自由にお産をするフリースタイル 分娩を取り入れるべく準備をしております。その他、安全への取り組みとしてインファントウォーマーの設置や新生児蘇生法の訓練を行っております。

また、妊婦健診の際には、新医療機器として、3-D エコーを使用しています。

母と子のセミナーのご紹介

妊娠中の生活を安心して過ごしていただくために、お母さんと赤 ちゃんのための様々なセミナーを開催しています。

分娩準備 分娩リハーサル

お産入院に必要な物品の説明と出産・ 育児に必要な準備を説明しています。 また、お産の始まりと入院のタイミング やお産の経過と過ごし方についても お話しします。

マタニティ・ヨーカ"

お産に向けて体の柔軟性を 高めたり、体力を向上させる ための教室です。

ソフロロジー教室

ソフロロジー式分娩法を 希望される妊婦さんに向けて、 必要なエクササイズとリラックスの 方法をお話しします。



グ"ッドマム 栄養教室・離乳食

妊娠中の食事の話や離乳食の すすめ方や食べられる食品の紹 介などアドバイスします。

おじいちゃん おばあちゃん学級 パパママ学級

お産の流れ、育児におけるパパ の役割やサポートの仕方について お話しします。



母乳栄養教室

妊娠中のお乳の 手入れ法・母乳栄養など についてお話しします。

ペピーマッサージ

赤ちゃんの肌に直接触れることにより、 親子共にリラックスした時間が持て、 赤ちゃんの反応が活発になり、 楽しい親子の時間が 持てます。 当院では出産された方への記念として、フォトムービーをプレゼントさせていただいております。入院中に赤ちゃんの様子やご家族との写真など自由に撮影していただき、20枚程度のお写真で4分間の作品に仕上がります。



認定助産師のご紹介

分娩中には赤ちゃんの心拍や、陣痛の強さを知らせ る装置を付けます。

日本母性看護学会ではプラクティカルCTG判読スペシャリスト1st認定コースを設け、専門性の向上に取り組んでいます。

この度、当院の江角昌美助産師 が所定の過程を終了し、認定を受 けることができました。



新任医師のご紹介



顧問,放射線治療科 新井 達潤 ARAITATSURU

振り返ってみれば、医師になって 45年を超えます。岡山大学第二外 科副手を皮切りに、大川病院(香

川)、笠岡第一病院、アルバート・アインシュタイン医科大学(ニューヨーク)、アイオワ大学、愛媛大学、倉敷成人病センターと、各地の大学病院、中小病院を経て、この4月から当院に勤務しています。専門がニューヨークから麻酔にかわりました。当院ではこれまでの経験を生かし、顧問として対外的な人事の折衝を担当しています。現在の定位置は放射線がんセンターで、がん性疼痛患者の緩和治療にもあたっています。

趣味はゴルフと書けるほど上手くもなく、熱心でもありませんが、時々やっています。英語は少しできます。書くことが好きで何冊か本を上梓しています。なかなかに元気です。



脳神経外科 平野 一宏 HIRANO KAZUHIRO

はじめまして、4月から脳神経外 科に着任いたしました平野一宏と申 します。尊敬する人物は、北里柴三

郎とアルベルト・アインシュタイン、広島カープのファンです。医師になり32年目ですが、大瀬良投手のような気分です。

悪性脳腫瘍の手術および治療が専門ですが、前任施設の川崎医科大学病院では、高度救命救急センターで、頭部外傷や脳血管障害の手術に、放射線治療部で定位放射線治療にも従事していました。これまでの経験を生かして岡山中央病院で神経救急や脳腫瘍治療に貢献したいと思います。よろしくお願いいたします。





岡山医療センターから当院泌尿 器科に4月から赴任いたしました山 下真弘と申します。まだまだ未熟で

はありますが、患者さんのため、少しでも地域の医療に貢献できるよう努力していきますので、よろしくお願い申し上げます。

退職者のご報告

泌尿器科医 岩田 健宏 (3月末) 産婦人科医 大野木 桂子 (5月末)

INFORMATION

医療従事者向け 勉強会のご案内



お問い合わせ先 地域支援相談室まで

▶7月31日(木) 19時~20時

岡山中央病院セミナー室にて ※生涯教育講座1単位

「高精度放射線治療

~早期肺癌に対する肺定位照射・ 前立腺癌に対する強度変調放射線 治療(IMRT)を中心に~」

講師:岡山中央病院

放射線がん治療センター長

放射線治療科医 金重 総一郎

●8月21日(木) 19時~20時

岡山中央病院セミナー室にて ※生涯教育講座1単位

「ハイリスク患者の 静脈血栓塞栓症予防と 抗凝固薬の使用方法に ついて

講師: 岡山中央病院

循環器内科医 寒川

TOPICS CT · MRI 24時間365日体制

仕事を休まないと検査に来れないなどの 患者さまの声にお応えするために、 CT・MRI検査を24時間365日体制で行っています。 是非ご利用ください。

※所見・フィルムは当日お持ち帰り頂きます。 ※休日に撮影をされた場合の所見は ファックスの上、郵送または ご持参致します。



ご予約はこちらへ

平日時間内 086-252-5002(地域支援相談室)

その他 086-252-3221(病院代表)

セントラル・クリニック伊島 眼科のご案内

月曜日と木曜日の午後の診察時間を18時まで延長しま した。直通ダイヤルにてご予約をお受けしています。 スポーツシーズン。メガネやコンタクトレンズでお困りの 方、当院ではレーシック手術を行っています。

午前 9:00~12:00 (受付時間 8:30~11:30) 時間 午後 14:00~18:00 (受付時間 13:30~17:30)

	月	火	水	木	金	土
午前	0	0	0	0	0	0
午後	0	/	/	0	/	/

- 🏈 ご予約はこちらへ TEL 086-214-3258(直通ダイヤル)

社会医療法人 **鴻仁会**

http://www.kohjin.ne.jp/ http://www.okayama-gan.com/ (がんセンター専用ページ)

岡山中央病院 地域支援相談室 岡山中央奉還町病院 セントラル・クリニック伊島

〒700-0017 岡山市北区伊島北町6-3 TEL.086-252-3221(代表) TEL.086-252-5002 FAX.086-252-3929

〒700-0026 岡山市北区奉還町2丁目18-19 TEL.086-251-2222 〒700-0017 岡山市北区伊島北町7-5 TEL.086-214-5678

